

## 東北ブロック研究委員会（共同研究発表）

当日配布資料（平成28年度全国保育士養成協議会 東北ブロックセミナー北上大会  
（11月27日）研究委員会報告）【研究委員会・活動報告】により、各委員が①今年度の共同研究の概要について②養成校アンケート調査について（調査依頼）③実習施設へのヒアリング調査について⑤実習指導ガイドラインの改訂（予定）について分担して報告を行った。

### 平成28年度 東北ブロック研究委員

委員長	三浦 主博	（宮城県：東北生活文化大学短期大学部）
	時本 英知	（青森県：青森中央短期大学）
	竹之下 典祥	（岩手県：盛岡大学）
	瀬尾 知子	（秋田県：秋田大学）
	大迫 章史	（宮城県：仙台白百合女子大学）
	福田 真一	（山形県：東北文教大学）
	細川 梢	（福島県：郡山健康科学専門学校）
	石森 真由子	（専門委員：聖和学園短期大学）
	利根川 智子	（協力委員：東北福祉大学）
	日野 さくら	（協力委員：東北福祉大学）
	河合 規仁	（協力委員：東北福祉大学）

【第2日目】11月27日（日）

閉会のあいさつ

大会副実行委員長

修紅短期大学 学長 牧野 順四郎

閉会にあたり一言ご挨拶を申し上げます。昨日の午後から今日の午前中、24時間、そこに睡眠も入りますから、とって先生方の中には丸々24時間頑張った先生もいらっしゃるのではないかと心配しております。いずれにいたしましても私は素人なものですから、昨日今日と興奮気味にいろいろとお話を聞かせていただきました。私利に入るような感じもしますが、いろんな活動がというかいろんな働きかけが子どもにあるということを確認したようなわけですが、私利と申しますのは、思い起こすと70数年前、私も実は幼稚園児でありましたが、1ヵ月後ストライキを起こしまして中退いたしました。最大の原因は、幼稚園に行っているいろいろやったのですが、「ほっといてくれ」というように思ったことを今でも覚えています。先程の話と結びつくかどうかなのですが、ABCD いろいろ働き感がありますが、たぶん私はストライキを起こすのではないかと思います。子どもの時代遙か昔ですけれども、「ほっといてくれ」という何というのでしょうか、もう少し好き勝手、ほっといてくれ、自由わがままの子どもをどうやって共用していくのかということもけっこうある問題かもしれないと思い、聞いておりました。そのような働きかけ、活動が盛んになればなるほど、僕みたいな駄々をこねるような子どももけっこういるのではないかと考えております。つい私の専門は心理学なものですから、どういうふうに環境が変わり、どういうふうに制度が変わっても0～5歳は同じ子どもですね。ですから、制度が保育所・幼稚園と変わっても、子どもは0～5歳、3～5歳は同じ子どもですので、たぶんそのようなことはないと思いますけれども、幼稚園における子どもへの働きかけと、保育園での子どもへの働きかけが、本来同じでなければならないのではないかという感想を持ちながら、素人ながら一番前に陣取って聞かせていただきました。昨日から24時間、私にとっては面白いセミナーでございました。ありがとうございます。これにて閉会の辞とさせていただきます。本当にどうも皆さんありがとうございます。

次年度開催県代表あいさつ

仙台幼児保育専門学校 校長 伊藤 幸一

ただいまご紹介いただきました、伊藤でございます。平成29年の東北ブロックセミナーの主担当校という大役を仰せつかりました。先生方もご存じのように、本校は小さな所帯の専門学校でございます。その中で、昨日今日と立派なセミナーを作っていただきました北上大会の先生方のお力を参考にし、と同時に本県には大きな大部の運営をなさっている精通しております諸先生方が多くおります。そういう先生方のご助言を賜りながら、しっかり運営をしていきたいと思っております。

11月の18・19日といいますのは、杜の都仙台の銀杏並木や、けやき並木が色づいてまいります。と同時に、おいしい牛タンの季節でもあります。どうかこの場をお借りしまして、先生方たくさんおいでいただきまして大切な子どもを担う保育者を養成するセミナーにしたいと思っております。高い席からではございますけれども、お願いやご支援のほどをお願い申し上げまして、ご挨拶としたいと思います。よろしく願いいたします。

◆平成28年度 全国保育士養成協議会東北ブロックセミナー北上大会

参加人数 会員校より90名 保育現場より6名 計96名

◆北上大会実行委員

実行委員長	徳 田 元	盛岡大学・盛岡大学短期大学部学長
副実行委員長	狩 野 徹	岩手県立大学社会福祉学部長
副実行委員長	高 橋 等	専修大学北上福祉教育専門学校長
副実行委員長	牧 野 順四郎	修紅短期大学長
実行委員	佐 藤 匡 仁	岩手県立大学
実行委員	井 上 孝 之	岩手県立大学
実行委員	櫻 幸 恵	岩手県立大学
実行委員	下 平 なをみ	岩手県立大学
実行委員	市 原 常 明	盛岡大学
実行委員	石 川 悟 司	盛岡大学
実行委員	藤 田 清 澄	盛岡大学
実行委員	岸 隆 子	専修大学北上福祉教育専門学校
実行委員	徳 増 全 矢	専修大学北上福祉教育専門学校
実行委員	磯 貝 友 絵	専修大学北上福祉教育専門学校
実行委員	熊 谷 賢	専修大学北上福祉教育専門学校
実行委員	千 葉 正	修紅短期大学
実行委員	中 尾 彩 子	修紅短期大学
実行委員	白 石 雅 紀	修紅短期大学
実行委員	大 塚 健 樹	盛岡大学短期大学部（事務局）
実行委員	菊 池 由美子	盛岡大学短期大学部（事務局）
実行委員	石 川 正 子	盛岡大学短期大学部（事務局）
実行委員	岸 千 夏	盛岡大学短期大学部（事務局）
実行委員	塩 谷 彩 花	盛岡大学短期大学部（事務局）
実行委員	蓬 田 君 夫	盛岡大学短期大学部（事務局）
実行委員	橋 場 早 苗	盛岡医療福祉専門学校
実行委員	佐々木 純 子	盛岡医療福祉専門学校
実行委員	菅 原 信 子	盛岡医療福祉専門学校
実行委員	阿 部 真由美	盛岡医療福祉専門学校

担当校

岩手県立大学

盛岡大学

専修大学北上福祉教育専門学校

修紅短期大学

盛岡大学短期大学部

盛岡医療福祉専門学校